

	<h2 style="margin: 0;">冬は野鳥観察のベストシーズン！</h2> <h1 style="margin: 0;">特別展 野鳥のナゾ</h1> <h2 style="margin: 0;">～バードウォッチングで解く ?個のナゾ～</h2>	
と き	12月8日（水）から令和4年2月28日（月）まで	
と ころ	区立中里郷土の森（大泉町1-51-2）	
<p>中里郷土の森は、来年2月末まで「野鳥のナゾを解き明かす」をテーマにした特別展「野鳥のナゾ ～バードウォッチングで解く ?個のナゾ～」を開催します。</p> <p>この特別展は、森の学習棟内での野鳥の生息環境を再現したジオラマやフィールドサインなどの展示と、これらの展示を通して、野外で実際に観察しながら野鳥の種類や生態について知ってもらう企画「鳥探偵手帳」の2本立てです。</p> <p>「鳥探偵手帳」では、参加者が探偵になりきって、野外での野鳥の観察と、ジオラマやフィールドサインなどの展示の中に隠された“ナゾ”を見つけて、推理、解決しながら、自分だけのオリジナル手帳を作りあげます。たくさんの野鳥を見つけて多くのナゾを解き、探偵レベルを上げると、特製のバッジやキラカードがもらえます。未就学児向けコースもあるので、親子で一緒に楽しめます。</p> <p>木々の葉が落ちる今の時季は、野鳥観察のベストシーズン！今年の冬は「はじめてのバードウォッチング」に挑戦してはいかがでしょうか。</p>		
		 <p style="text-align: center;">▲ポスター</p>  <p style="text-align: center;">▲展示の様子</p>

**【特別展 野鳥のナゾ ～バードウォッチングで解く ?個のナゾ～】**

期 間：令和3年12月8日（水）～令和4年2月28日（月）  
 （開館時間：午前9時～午後4時30分〈火曜休園〉）

企 画：

①ジオラマ展示・フィールドサイン展示・行動に関する展示

野鳥の生息環境を再現した展示、羽根や足跡などの形・特徴や普段見ることができる行動から、野鳥の生態と観察の楽しみ方を学ぶことができます。

②参加型企画「鳥探偵手帳」

参加者が探偵になりきって、野鳥の観察や展示テーマに沿ったナゾを推理、解決しながら、自分だけのオリジナル手帳を作ります。屋内、屋外の両方をフルに使って、たくさんの野鳥を観察しよう。  
 ※双眼鏡など、観察道具の無料貸出あり



▲つづり込み式の「鳥探偵手帳」のパーツ ナゾ解きページ（左）・図鑑ページ（右）

**【区立中里郷土の森について】**

100年以上前からある貴重な屋敷林を活かした緑地で、練馬のみどりや生き物と直接触れ合いながら学べる体験型施設として平成29年3月に開園。  
 園内の「森の学習棟」では、常駐の自然解説員とともに、練馬の自然や生き物を楽しく学べる自然体験プログラムを実施しています。（毎週日曜開催）



▲森の学習棟

**【問い合わせ】練馬区 みどり推進課 施設係 電話03-5984-1664**